

8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈先進的再エネ熱等導入支援事業〉

①蓄電システムによる夜間の電気代削減及び防災性能の向上

事業概要

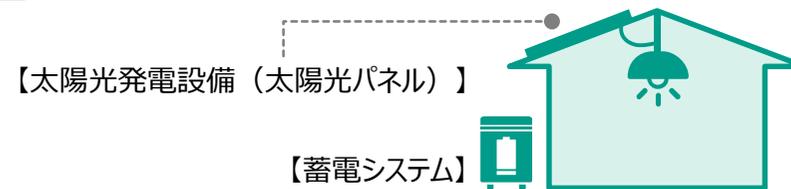
事業者概要	事業者名	個人 (施工会社：セキスイハイム九州株式会社)
	業種	個人宅
事業所	所在地	福岡県
	総延床面積	103m ²
補助金額	補助金額	約15万円
	補助率	定額
主な導入設備	従前設備	-
	導入設備	蓄電システム
事業期間	稼働日	2021年10月
区分		新設
特長		蓄電システムの導入により、夜間の電気使用において、昼間の余剰電力を蓄電システムから供給できるようになり、電気代の削減につながった。また、災害時に停電が発生した際も、蓄電システムからの電気供給が可能となり、防災性能が向上した。

システム図

実施前



実施後



写真

蓄電システム



8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈先進的再エネ熱等導入支援事業〉

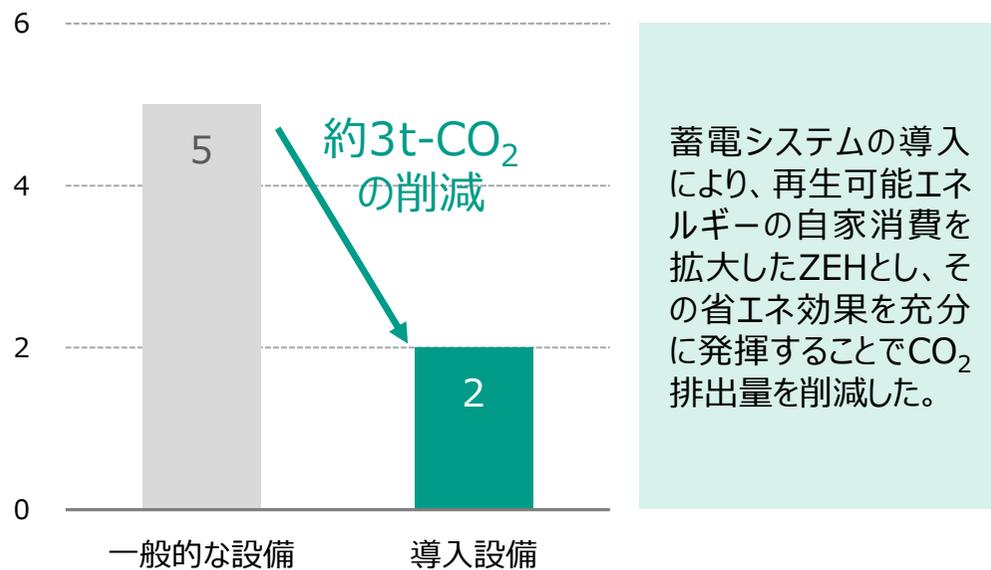
①蓄電システムによる夜間の電気代削減及び防災性能の向上

事業の効果

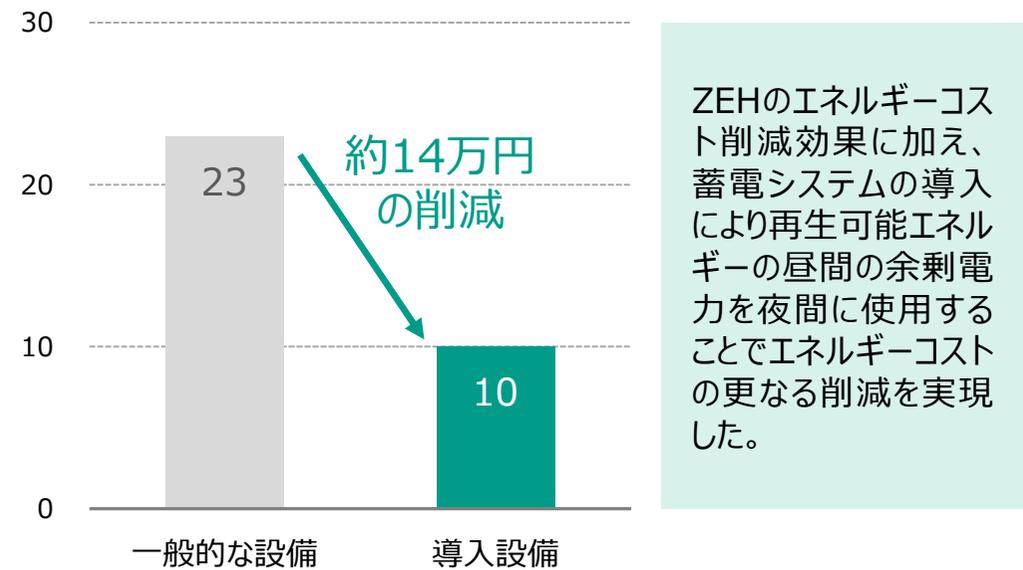
エネルギーコスト削減額	約14万円／年	
投資回収年数	補助あり	-
	補助なし	-

CO ₂ 削減量	約3t-CO ₂ ／年
CO ₂ 削減コスト	9,351円／t-CO ₂

CO₂排出量 (t-CO₂／年)



エネルギーコスト (万円／年)



【脚注】
※ ここに示す事業の効果は、電力単価：22.5円／kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算したものである。

①蓄電システムによる夜間の電気代削減及び防災性能の向上

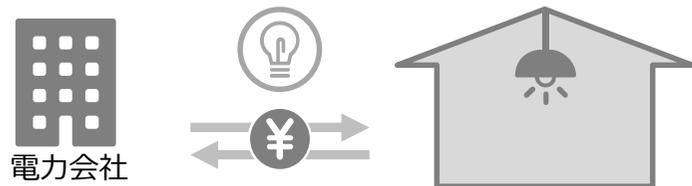
事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■「蓄電システムの新規導入」によって、CO₂削減以外に、以下のような副次的効果があった。

- ・ 設備導入により、昼間に太陽光発電設備から蓄電システムに貯まった余剰電力を夜間に使用することができるようになり、電気代の削減につながった。
- ・ 蓄電池システムの導入により、災害発生に伴う停電時に電力を活用できるようになり、防災対策も向上した。

設備導入による夜間電気代の削減

実施前 夜間は買電による電気供給



実施後 夜間は蓄電システムによる電気供給



設備の導入により、**夜間の電気代が削減した。**

設備導入による防災対策の向上

実施前 災害発生時、夜間の停電には対応できない



実施後 災害時発生時、夜間の停電にも対応可能

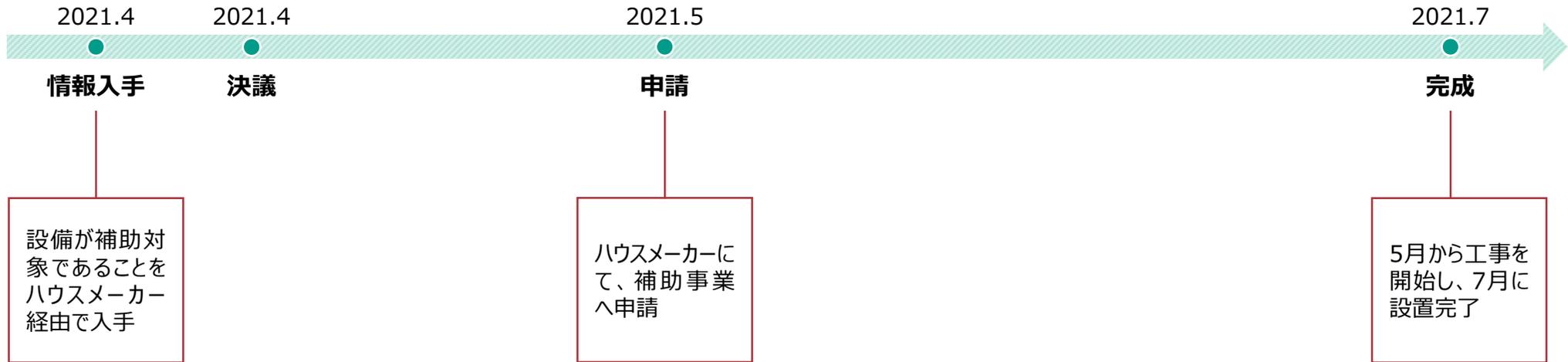


設備導入により、停電時に備えることができ**防災対策が向上した。**

8.1 住宅のZEH・省CO₂化促進事業〈先進的再エネ熱等導入支援事業〉

①蓄電システムによる夜間の電気代削減及び防災性能の向上

事業の経緯／今後の予定



事業者の声



担当者

- セキスイハイムでは、エネルギー自給自足型の普及を目指し、太陽光とセットで蓄電池を活用する取組など、今後も環境に負荷をかけないサステナブルな暮らしをご提案していきます。